

五ヶ瀬川水系環境影響分析 分析計画書(案)縦覧に対する意見及び回答

五ヶ瀬川水系環境影響分析計画書(案)の縦覧に関しまして、貴重な御意見を頂き、御協力ありがとうございました。今回頂きました御意見に対する回答については、下記にとりまとめましたので御閲覧ください。今後とも国土交通行政への御理解、御協力の程宜しくお願い致します。

意見

期 日:平成17年7月8日 提 出:メール

五ヶ瀬町鞍岡の小川岳東斜面、通称「朝の戸の原生林」と呼ばれている山が110ha(1km四方以上)伐採されようとしています。この山は五ヶ瀬川の源流に位置します。洪水時の下流域への流量分析、到達時間の変化、土砂流失による河川、海など環境への影響が心配されるが、貴省ではどう判断されているのか、影響があるならば計画にも反映されなくてはならないが、ご見解をお伺いいたします。

回答

今回の箇所につきましては、五ヶ瀬川水系の流域面積1820km²に対して1km²と非常に対象流域が小さく、これらの点からも洪水に対する影響はほとんど考えられないと思います。

今回の「環境影響分析」は、直轄管理区間で実施する事業を対象としており、事業が環境に対して与える影響を分析するものでありますので、その点を御了承下さい。